

薬剤師の

ちょっと 楽 に立つお話

地域の皆さんのがんのためにはさまざまな活動をしている
上田薬剤師会から、
健やかな毎日をつくるために
ちょっと役立つお話を
お届けしていきます。
毎月「第2土曜日」の
週刊うえだを、どうぞお楽しみに!

特集 薬剤師はこんなところでも活躍しています!

薬の専門知識を要す「国家資格」である薬剤師は、薬局のほか病院や保健所、製薬メーカー、医薬品卸会社等さまざまな場所で働いています。さらに、薬局や病院等の中で仕事をするだけでなく、培った知識と資格を生かして幅広く活躍しています。その一部を紹介します。

夏です!プールの季節です!!
「学校薬剤師」のしごと風景

上田薬剤師会の会員は県や市町村から依頼を受け、地域の学校で「学校薬剤師」として環境衛生の指導、健康教育指導などのお手伝いをしています。現在、上小地域の58の小中高校で54名の学校薬剤師が活躍中。今回はプール開きをしたばかり、上田市内の高等学校の定期検査にお邪魔しました。

「学校薬剤師」とは?

児童・生徒が学ぶ環境を適切に維持するため、小学校、中学校、高等学校などには「学校保健安全法」(昭和33年制定)によって学校薬剤師の設置が定められています。学校薬剤師は環境衛生について検査したり、快適な学校環境をつくるために、指導や助言をしています。

★「学校薬剤師」は諸外国にはない制度で、日本独自のものです。

学校プール水の検査

プールの水質が適正に管理されていないと、細菌や大腸菌が増殖し、利用者が病気に感染しやすくなってしまいます。消毒が基準通りに行われているかチェックしたり、有機物などの汚れの具合を測ったり、一般細菌、大腸菌などの検査も行います。



▲水質検査のため、プールの水を採取します

▲残留塩素濃度が適当かどうか、専用の器具で測ります

その場でできない化学検査は上田薬剤師会の検査センターで検査します

学校薬剤師 その他のしごと

- 飲料水の水質、設備などの検査
- 教室等の環境検査
(換気、保温、採光、照明など)
- 学校の清潔保持、ネズミ・衛生害虫等の調査・駆除
- 薬物乱用防止のための啓発授業 etc.



▲専用の計測器で、教室の明るさなどをはかります

学校薬剤師は、児童・生徒の皆さんのがんのためにはさまざまな活動をしている

はい、お答えします!

Q. レジの方の名札に「登録販売者」とありました。薬剤師とはどう違うのですか?(上田市踏入 27歳 男性)

このコーナーでは毎月、読者の方からの質問に薬剤師がお答えします。
お薬に対する素朴な疑問、質問、なんでもお寄せください。

A. 「登録販売者」とは、一般用医薬品を販売する資格の一つです。ただし、販売できるのは一般用医薬品のうち、第二類医薬品と第三類医薬品に限られています。「薬剤師」はすべての医薬品を販売することができます、また処方せん調剤もできます。

宛先 ハガキ 〒386-0012 上田市中央6-3-41 週刊うえだ「はい、お答えします!」係 メール @po3.ueda.ne.jp FAX 0268-22-6201



一般社団法人 上田薬剤師会 〒386-0016 長野県上田市国分994-1 事務局:TEL.0268-22-6130 E-mail:honkai@uedayaku.org HP: http://www.uedayaku.org/